

入間川中だより

狭山市立入間川中学校
令和2年7月27日号
発行者 関根保子
7月下旬号 裏面はチャレンジの紹介



夏休み中も健康チェック継続実施です！

夏真っ盛りの今日この頃です。例年であれば夏休みになり、部活動や勉強、家族との旅行など、自分で計画を立てて自由に過ごせる時期ですが、今年は夏休みが短縮され、日々授業が行われています。

長い休校期間を経て、授業の遅れを少しでも取り戻すためと、コロナの感染拡大の第2波、第3波を想定して狭山市では十分協議したうえでの決定であったわけです。これについては他の市町との比較や、生徒や先生方の負担等も含め、さまざまなご意見があろうかと承知しております。

しかし、学校としては「**決まったことはやる**」という気持ちで日々努めてまいります。保護者、地域の皆様、諸般の事情をご理解いただき、頑張っている生徒たちへの応援をよろしく願います。

朝イチ学習会

7月13日(月)～17日(金)の朝、すでにお知らせした朝イチ学習会を実施しました。7:15に昇降口を開けると何人もの生徒が教室へ入っていきます。

各自で勉強したい道具をだし、静かに学習に取り組み始めます。あとからくる人は先に教室で勉強を始めている人に気を遣いながら空気を読んで静かに合流します。

3年生は1年生の時から「モーニングトライ」と称し、2日間実施していました。2年生は昨年度の3学期、期末テストのとき、はじめて取り組みました。今年度は1年生も加わり、全校で取組めました。全校生徒の半数以上が教室に居るのに、校舎内はシーンと静まり返っています。

強制ではなく、自由参加で、先生がいるわけでもなく、
7:30から「**黙って、真剣に、集中して**」各自の勉強に取り組んでいる姿を見て「川中、すごいことが起きているな」と感じました。今後も続けていきたいと思えます。

学習の仕方には①授業や塾など、人に教えてもらう学習 ②自分一人で集中して行う学習と二通りあり、どちらも大切です、特に②は自分で「〇〇をやる」と思わなければ成り立ちません。テストの勉強や入試に向けて最後まで粘り強く学習する場面では**この学習法が勝負のカギ**を握っています。この取り組みをすることで生徒たちに2つの力がつくことを願っています。



① 人への気遣いをする。静かに学習したい人への気遣いをし、後からきて雰囲気壊さない。

② 自分一人で学習する習慣、コツを身に付けていく。



← 3年生の朝イチ学習の風景です。どの学年も集中して取り組んでいました。

3年生大会 一部終了

前号でお知らせした運動部の3年生大会がこの連休中に一部行われました。どの種目も3年生の生き生きとした表情とプレーに感動しました。いつもならその雄姿を1年生の目に焼き付けてくれるのですが、残念ながら1年生の応援は「なし」でした。まだこれから試合を行う種目もありますが、3年生が思い切ってプレーをし、満足のいく試合を展開してほしいと願っています。

《7/23, 24の結果》

女子バレー	決勝リーグ進出	3位
男子バスケ	準決勝進出	3位
女子バスケ	準決勝進出	3位
陸上	永井怜佳さん	100m 3位
	鈴木翔太くん	1500m 3位
	玉井和輝くん	100m 2位



《今後の予定》 8月1日(土)

- ・サッカー(赤坂の森)
- ・男女テニス(智光山)
- ・野球(上奥富運動公園)

【7/20～体育着登校が「可」となりましたが…】

酷暑が予想される時期の体育着登校を許可しましたが、朝部活などで汗だくになるときは着替えの体育着があると健康上良いかと思えます。また、シャツをだらしく出したままでの登下校とならないよう、家を出る時一声かけて送り出してくださいよう、ご家庭のご協力をお願いします。